

島田市総合計画後期基本計画策定に係る
中学生アンケート結果報告書

平成25年 8 月

島田市

1 調査の概要

○調査の目的

「島田市総合計画後期基本計画（平成26年度～平成30年度）」を策定する際の基礎資料として、島田市の将来を担う中学2年生の日常生活における意識をはじめ、まちの将来に対する考えや意見、まちづくりに対する提案などを把握することを目的としています。

○アンケートの実施方法

(1) 対 象 島田市内の中学校に通う中学2年生

（クラス単位で実施。実施するクラスは学校に一任）

- ・ 島田第一中学校（2クラス） ・ 島田第二中学校（2クラス）
- ・ 六合中学校 （2クラス） ・ 初倉中学校 （2クラス）
- ・ 島田北中学校 （1クラス） ・ 金谷中学校 （2クラス）
- ・ 川根中学校 （1クラス） ・ 島田附属中学校（1クラス）

計414人

(2) 調査手法 無記名方式

(3) 設 問 数 全12問（最後の設問のみ自由記載方式）

(4) 調査期間 平成25年6月10日(月)～平成25年6月28日(金)

○集計・表記方法

- ・ 集計結果は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを百分率（%）で表示しています。
- ・ 自由記述回答については、整理・要約して記載しています。

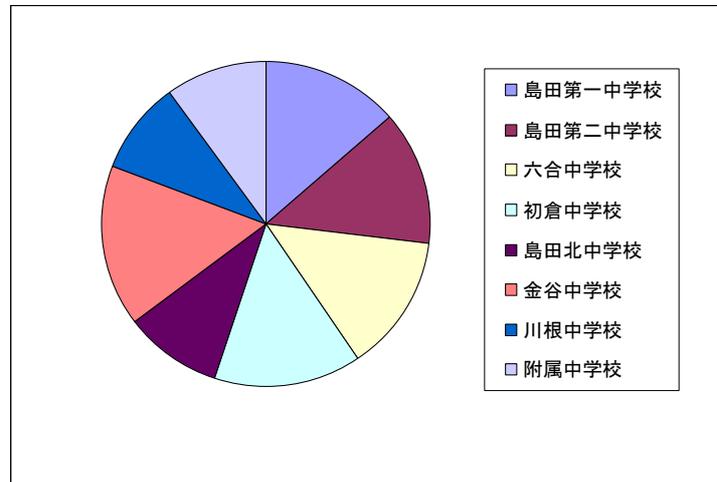
○企画・編集・修正・分析

島田市 企画部 企画調整課

2 回答者の属性

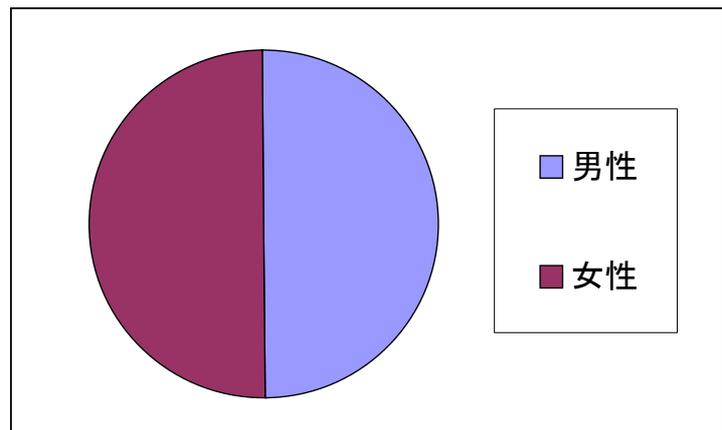
(1) アンケート協力者の人数（中学校別人数）

学校名	人数	構成比
島田第一中学校	56	13.5%
島田第二中学校	55	13.3%
六合中学校	57	13.8%
初倉中学校	60	14.5%
島田北中学校	40	9.7%
金谷中学校	67	16.2%
川根中学校	38	9.2%
附属中学校 (うち市外居住者)	41 (33)	9.9%
総数	414	100.0%



(2) 性別

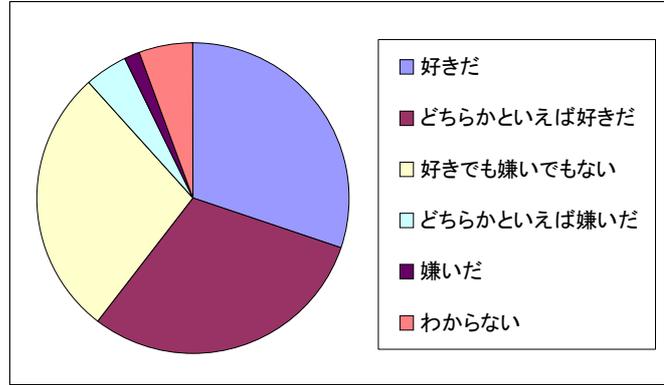
性別	人数	構成比
男性	206	49.8%
女性	208	50.2%
総数	414	100.0%



3 個別調査結果

(1) あなたは今の島田市が好きですか。

	人数	構成比
好きだ	125	30.2%
どちらかといえば好きだ	124	30.0%
好きでも嫌いでもない	117	28.3%
どちらかといえば嫌いだ	18	4.3%
嫌いだ	7	1.7%
わからない	23	5.5%
総数	414	100%



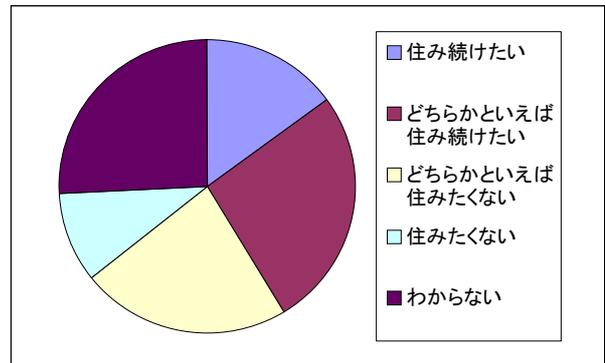
「好きだ」「どちらかといえば好きだ」を合わせると全体の60%となる一方、「嫌いだ」「どちらかといえば嫌いだ」は6%にとどまっており、郷土である島田市に多くの生徒が好感を持っていることが読み取れる。

(2) あなたは、大人に（働くように）なっても島田市に住みたいですか。

(市外居住者：大人になったら島田市に住みたいですか。)

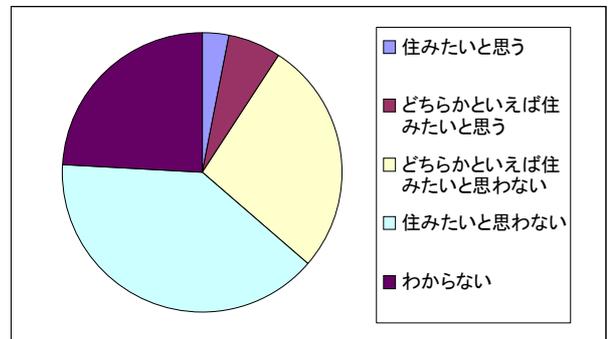
【市内居住者の回答】

	人数	構成比
住み続けたい	57	15.0%
どちらかといえば住み続けたい	101	26.5%
どちらかといえば住みたくない	87	22.8%
住みたくない	38	10.0%
わからない	98	25.7%
総数	381	100%



【市外居住者の回答】

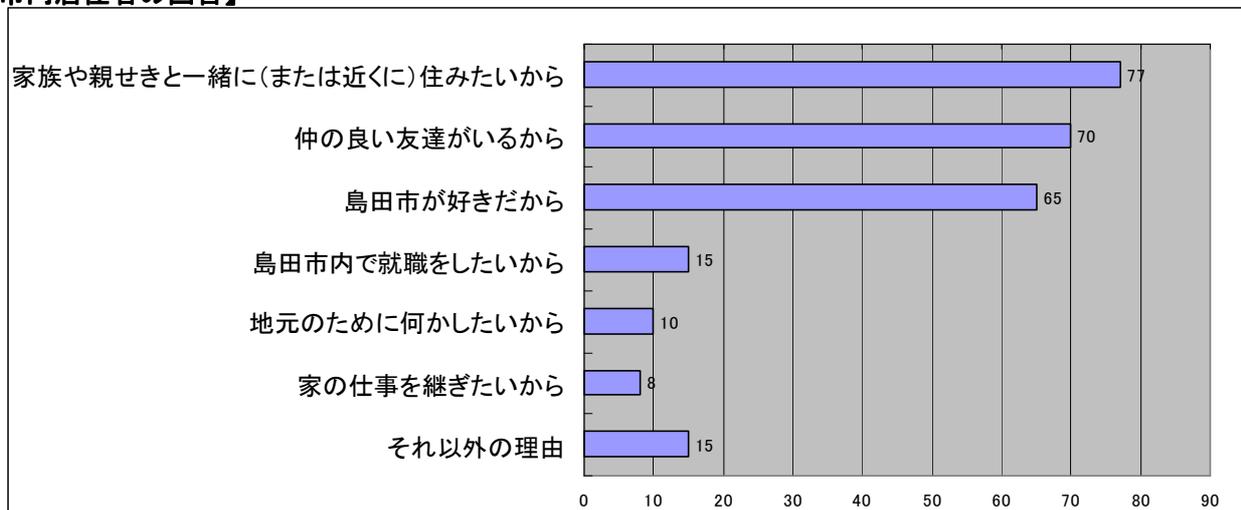
	人数	構成比
住みたいと思う	1	3.0%
どちらかといえば住みたいと思う	2	6.1%
どちらかといえば住みたいと思わない	9	27.3%
住みたいと思わない	13	39.4%
わからない	8	24.2%
総数	33	100%



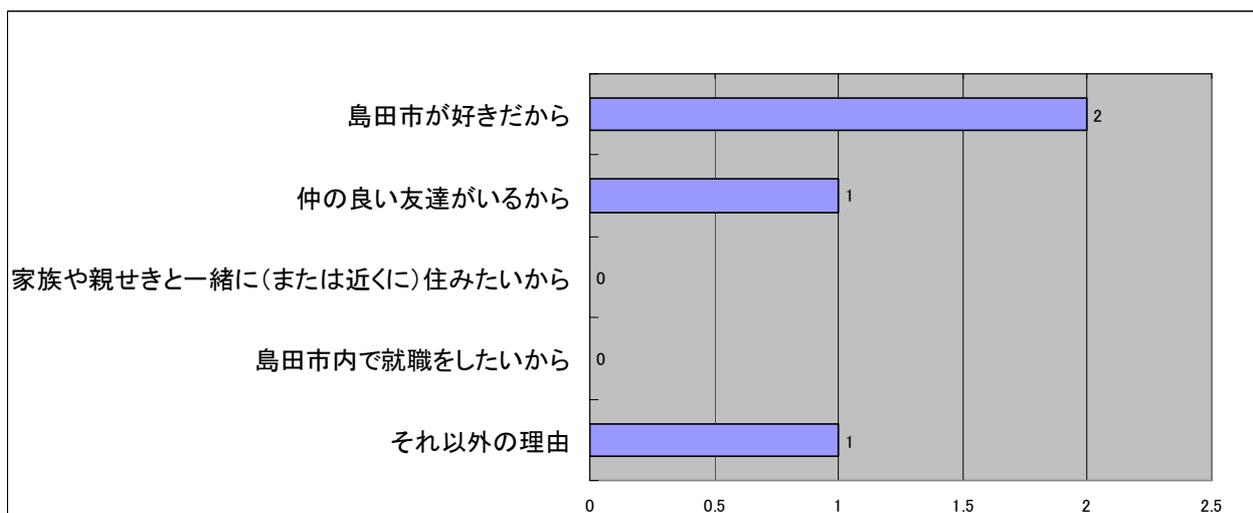
将来に対する問いのためか、市内居住者では4分の1にあたる26%の生徒が「わからない」と回答。一方、「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」の42%は、「住みたくない」「どちらかといえば住みたくない」の33%を上回り、島田市に対する愛着も感じられる。

(3) (2) で「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」（市外居住者：「住みたいと思う」「どちらかといえば住みたいと思う」）と答えた人は、その理由を教えてください。（複数回答可）

【市内居住者の回答】



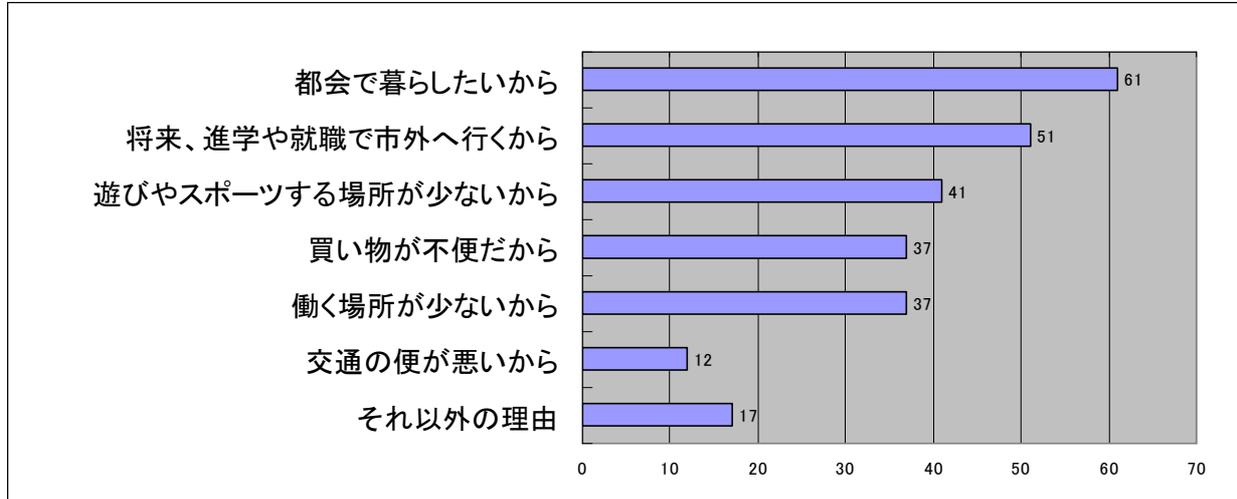
【市外居住者の回答】



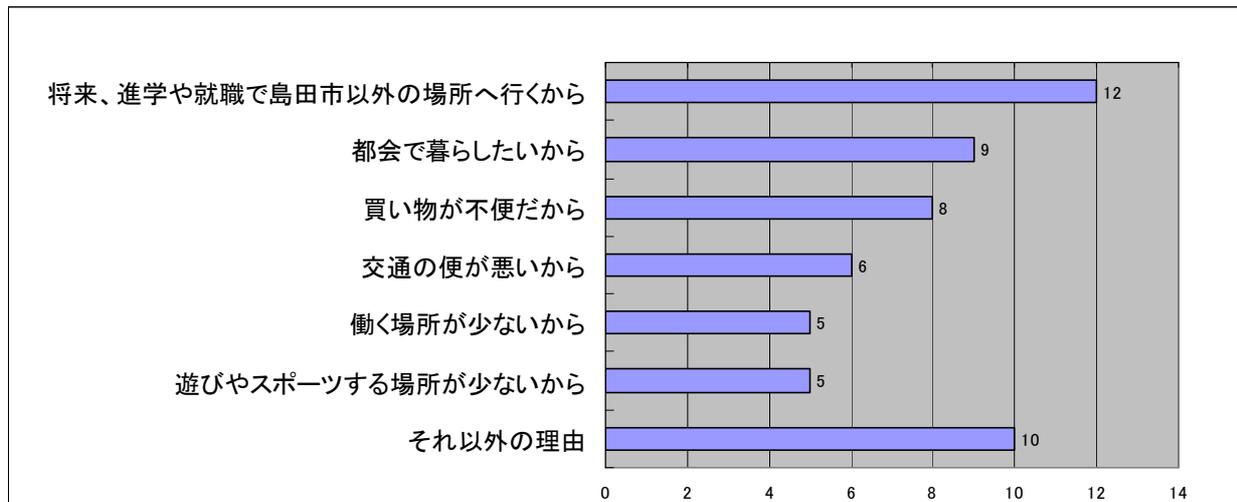
将来も島田市に住みたい理由としては、「島田市が好きだから」よりも、家族や親戚、友達など自分と関わりのある人の存在が大きく影響している。中学生にとって、居住地の選択は、地域そのものや暮らしやすさなどの居住環境よりも、親しい人とのつながりに重点が置かれていることが分かる。

(4) (2)で「どちらかと言えば住みたくない」「住みたくない」と答えた人は、その理由を教えてください。（複数回答可）

【市内居住者の回答】



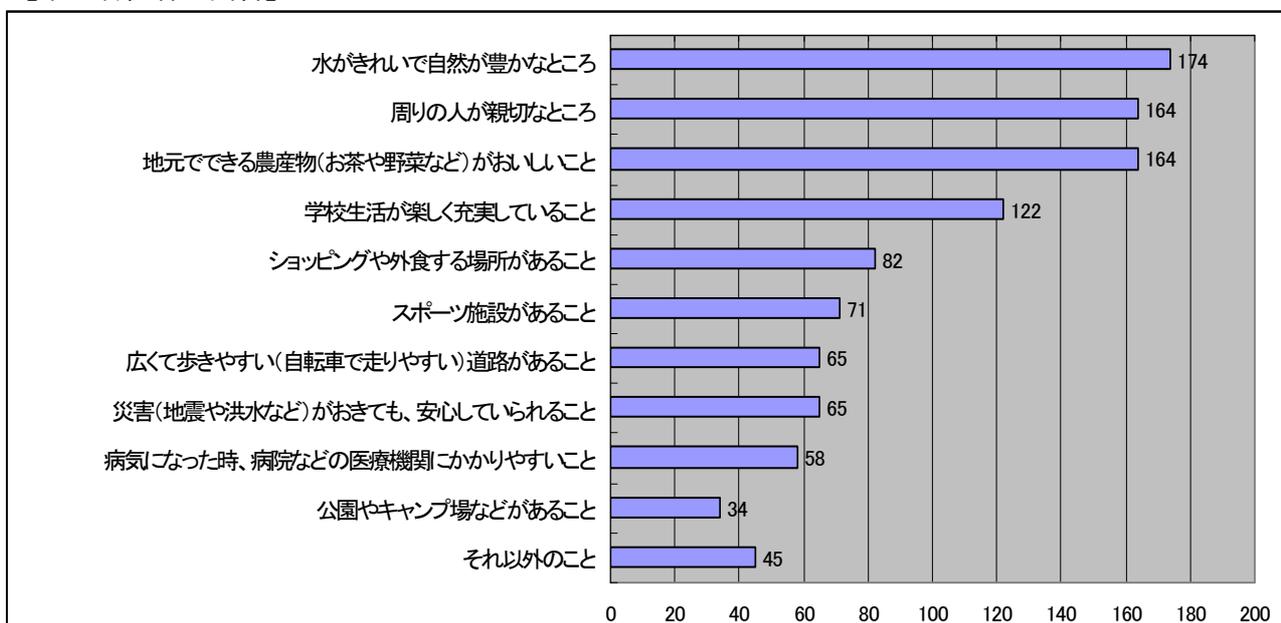
【市外居住者の回答】



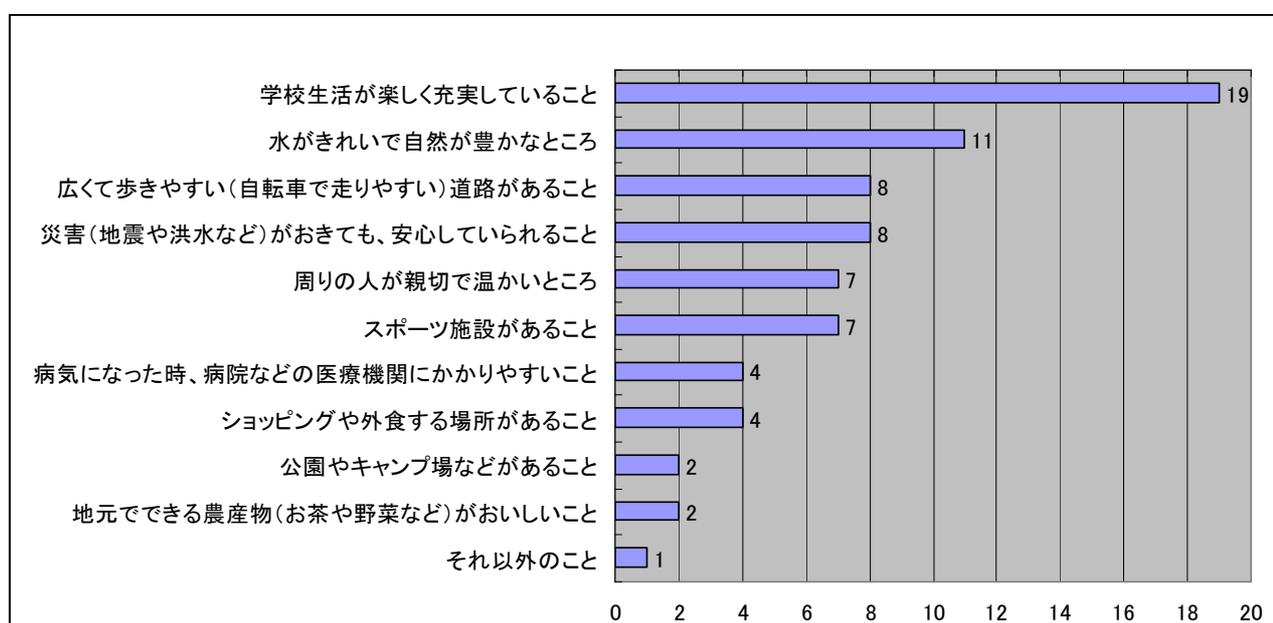
市内居住者・市外居住者ともに、将来、他地域での生活を希望する理由として、「進学や就職で他地域へ行くから」「都会で暮らしたいから」など、将来の進路や他地域の魅力に起因する理由が上位を占めた。ただし、島田市の生活に不便や不満を感じていることを理由に挙げた生徒も相当数に上った。

(5) あなたが島田市に暮らしている中で、満足していることは何ですか。(市外居住者：あなたには、島田市のどんなところが魅力的に見えますか) (複数回答可)

【市内居住者の回答】



【市外居住者の回答】

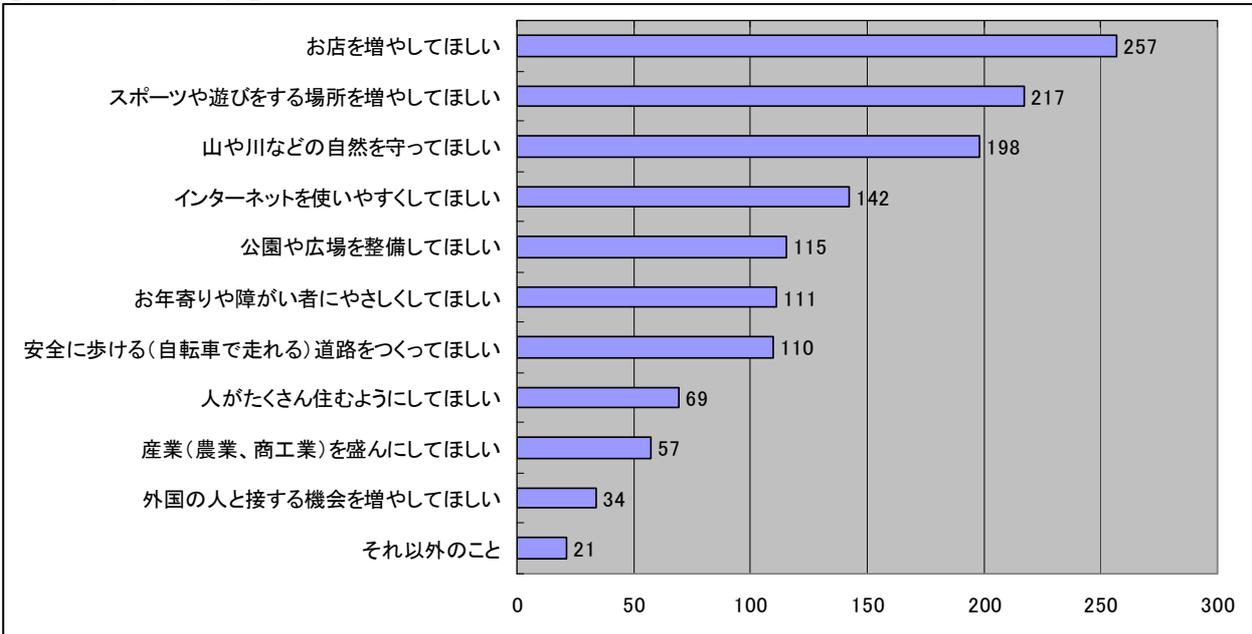


市内居住者が島田市の魅力として最も多く挙げた理由は、「水がきれいで自然が豊かなところ」。また、「地元の農産物おいしいこと」も「周りの人が親切なところ」と並んで上位に入った。これに対し、ショッピングやスポーツ施設、道路・公園など、都市機能の充実を理由に挙げた生徒は比較的小なかった。このことは、自然や人柄といった島田市固有の素晴らしさを、郷土の魅力としての確に認識していることの表れと見ることができる。

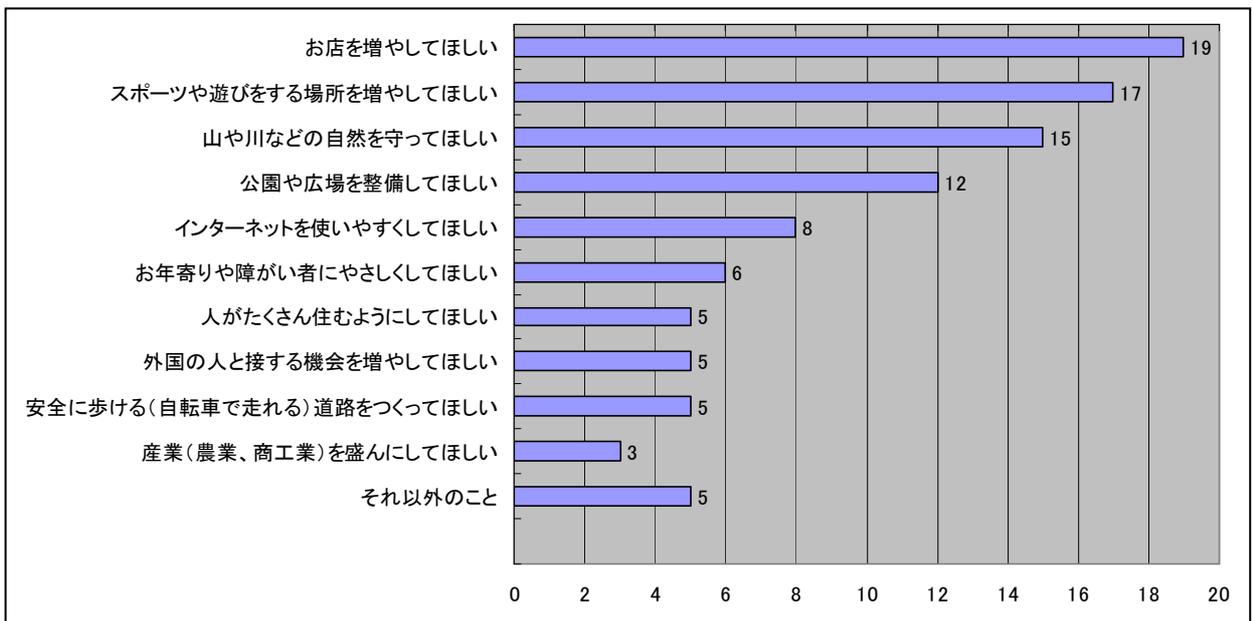
また、市内居住者・市外居住者ともに、「学校生活の充実」が上位に位置しており、中学生としての生活面の充実も魅力の一つとして捉えていることが窺える。

(6) もっと島田市をよくするには、どんなところに力を入れたいと思いますか。(複数回答可)

【市内居住者の回答】



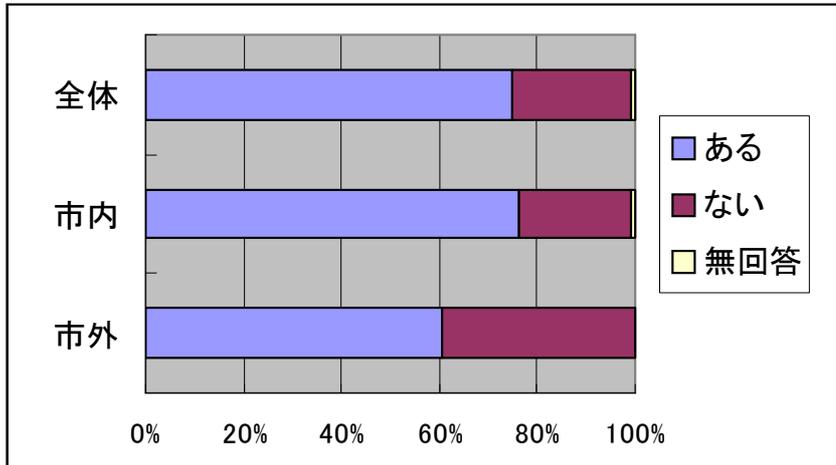
【市外居住者の回答】



(5)の問いで島田市の魅力として「豊かな自然」を挙げる一方、市内居住者・市外居住者ともに力を入れてほしい点の上位には、「お店を増やしてほしい」や「スポーツをする場所、公園・広場を増やしてほしい」、さらに、「インターネットを使いやすくしてほしい」といった、都市機能の充実を挙げる生徒が多数を占めた。これは、自然を守ることの重要性をしっかりと理解していると同時に、便利で楽しく過ごせる生活環境の充実も生徒にとって重要であると感じていることの表れと思われる。

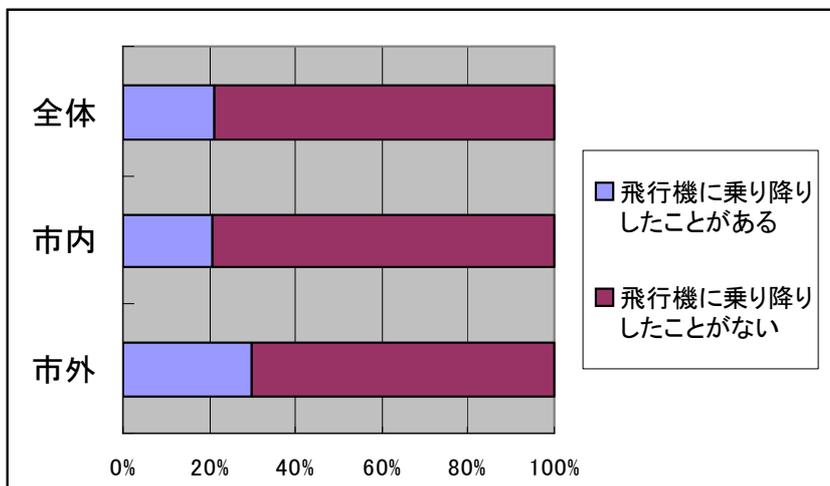
(7) あなたは富士山静岡空港へ行ったことがありますか。 [学校活動以外]

	全体	構成比	市内	構成比	市外	構成比
ある	310	74.9%	290	76.1%	20	60.6%
ない	101	24.4%	88	23.1%	13	39.4%
無回答	3	0.7%	3	0.8%	0	0%
総数	414	100.0%	381	100.0%	33	100.0%



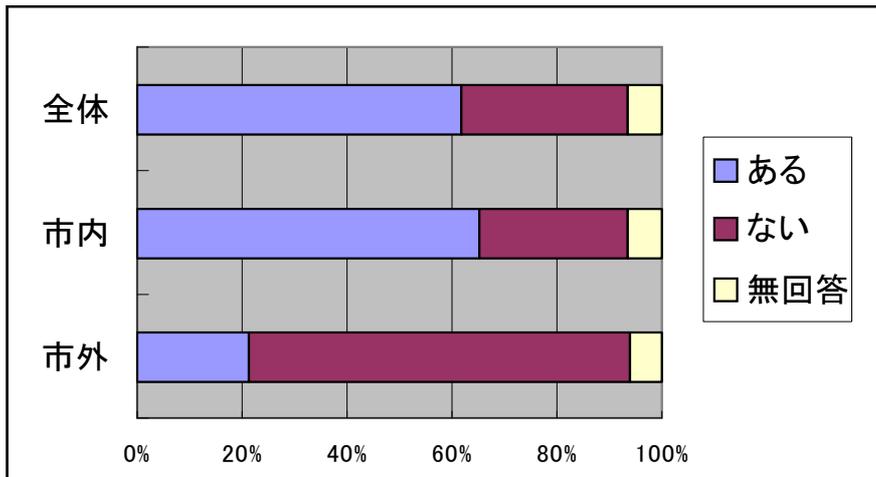
(8) (7)で「ある」と答えた人は、富士山静岡空港で飛行機に乗り降りしたことがありますか。
(乗る、降りる、どちらかでもあれば「ある」と回答。)

	全体	構成比	市内	構成比	市外	構成比
飛行機に乗り降りしたことがある	66	21.3%	60	20.7%	6	30.0%
飛行機に乗り降りしたことがない	244	78.7%	230	79.3%	14	70.0%
総数	310	100.0%	290	100.0%	20	100.0%



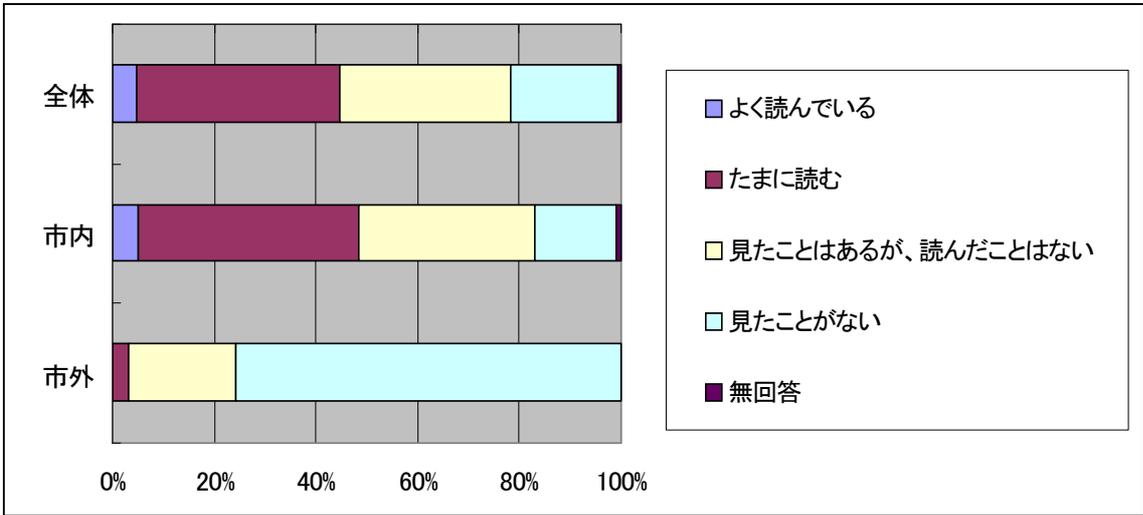
(9) 新東名の島田金谷インターチェンジを利用して、外出したことはありますか。 [学校活動以外]

	全体	構成比	市内	構成比	市外	構成比
ある	255	61.6%	248	65.1%	7	21.2%
ない	132	31.9%	108	28.3%	24	72.7%
無回答	27	6.5%	25	6.6%	2	6.1%
総数	414	100.0%	381	100.0%	33	100.0%



(10) あなたは、島田市の広報紙「広報しまだ」を読んだことはありますか。

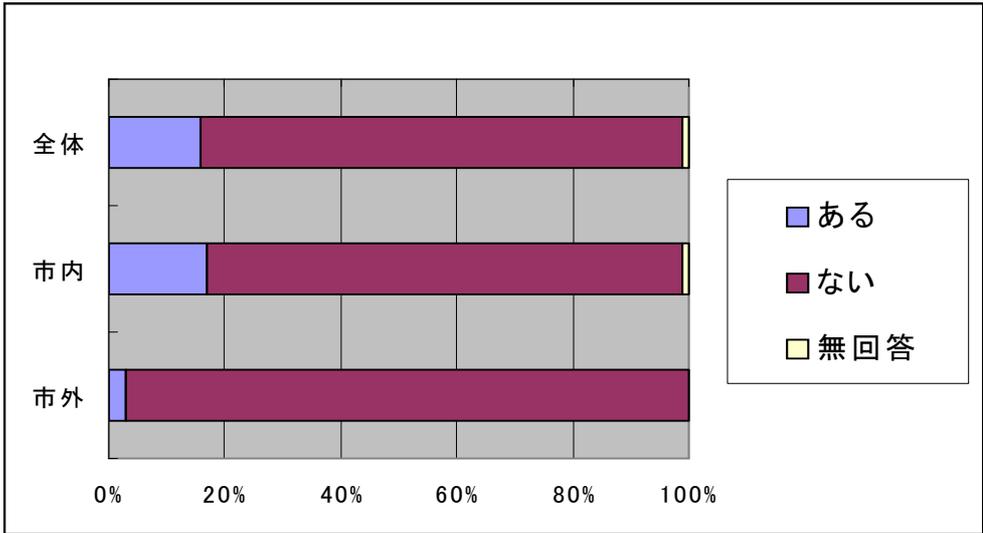
	全体	構成比	市内	構成比	市外	構成比
よく読んでいる	19	4.6%	19	5.0%	0	0.0%
たまに読む	166	40.1%	165	43.3%	1	3.0%
見たことはあるが、読んだことはない	139	33.6%	132	34.6%	7	21.2%
見たことがない	87	21.0%	62	16.3%	25	75.8%
無回答	3	0.7%	3	0.8%	0	0.0%
総数	414	100.0%	381	100.0%	33	100.0%



市内居住者に限って言えば、「よく読んでいる」「たまに読む」を合わせ、48%。これに対し、「見たことはあるが、読んだことはない」「見たことがない」が合わせて51%で、拮抗した結果となった。この中で注目されるのは、全体の3人に一人が答えた「見たことはあるが、読んだことはない」。これは、広報紙の存在自体は認識しているものの読むに至らないケース。これは、中学生にも読みやすい、または、読もうと思わせる広報紙づくりが必要であることを表している。

(11) あなたは、島田市のホームページを見たことはありますか。

	全体	構成比	市内	構成比	市外	構成比
ある	66	16.0%	65	17.1%	1	3.0%
ない	344	83.1%	312	81.9%	32	97.0%
無回答	4	1.0%	4	1.0%	0	0.0%
総数	414	100.0%	381	100.0%	33	100.0%



インターネットの普及が目覚しい中で、市のホームページの閲覧経験は 16%にとどまっている。これは、その存在を知らない、または、掲載内容が中学生にとって必要性に乏しいことの表れと思われる。

(12) あなたが「市長」だったら、どんなまちづくりをしたいですか。また何をやってみたいですか。自由に書いてください。

※自由記載のため、総合計画の体系ごとに意見を集約した。

第1章 都市生活基盤が充実し、ひとやもの、情報が活発に交流するまち

	施策の柱	市内	市外	主な意見
1	全国・世界へ広がる物流・交流拠点の形成	1	0	・空港新駅を作る(1) ※ホテルは、第3章で計上
2	総合的な道路網の整備	19	0	・自転車で走りやすい道路をつくる(8) ・道路整備(7) ・ガタガタしている道路を直す(2) ・山の方まで道路を整備する(2)
3	公共交通基盤の整備	16	0	・交通の便をよくする(5) ・バスエリアの拡大(3) ・バスの本数を増やす(2) ・バス停の位置を変える(2) ・金谷駅の利便性向上(1) ・大井川鉄道の増便(1) ・JR下り線の増便(1) ・お年寄りのためのバスの充実(1)
4	住環境の整備	10	1	・都市化、都会化(10) ・並木通りをつくる(1)
5	公園緑地の整備	32	1	・公園やスポーツ広場などを作る(29) ・公園の遊具の充実・更新、点検(4)
6	魅力ある景観の保全	0	1	・美しい景色を見られる場所を増やす
7	地域情報化と電子自治体の推進	6	0	・インターネットを使いやすくする(5) ・wi-fiスポットを増やす(1)
合計		87		

第2章 市民が安全・安心に暮らせるまち

	施策の柱	市内	市外	主な意見
1	地震防災対策・体制の強化	12	0	・防災、安全、耐震対策、安心なまちづくり(11) ・平和なまちづくり(1)
2	風水害、土砂災害対策の充実	0	0	
3	消防・救急・救助体制の充実	0	0	
4	地域防犯体制の強化	0	0	

5	交通安全対策の充実	8	0	・ガードレール、信号機、街灯、自転車用スロープ、歩道橋の設置 (8) ・交通安全対策 (1) ・歩道の整備 (7)
6	消費生活対策の充実	0	0	
合計		28		

第3章 産業がいきいきと活発なまち

	施策の柱	市内	市外	主な意見
1	農林業の振興	16	0	・農業（お茶、野菜、果物）の振興、PR 活動
2	工業の振興	6	1	・働く場所（具体的な記述なし）を増やす (6) ・工業化 (1)
3	商業・サービス産業の振興	296	6	・お店（具体的な記述なし）を増やす (71) ・デパート、ショッピングモールをつくる (61) ・遊ぶところをつくる (31) ・映画館をつくる (28) ・ゲームセンター、カラオケ、アミューズメント施設、マンガ喫茶、雑貨屋、ホームセンター、衣料品店など (27) ・コンビニ、スーパーをつくる (12) ・ファストフード、レストランなどの飲食店をつくる (17) ・書店、レンタルビデオ店 (10) ・遊園地、テーマパーク (9) ・商店街の活性化 (10) ・プールをつくる () ・駅周辺の活性化 (3) ・産業の振興 (8) ・誰もが利用しやすい店舗づくり (2) ・スイーツの開発 (2) ・起業支援 (1) ・会社の創設 (1) ・給与の引き上げ (1) ・職場体験の実施 (1)
4	観光の振興	50	13	・イベント、祭、行事の充実 (19) ・市の PR に力を入れる (8) ・市の活性化 (7) ・観光振興 (7) ・蓬莱橋の活用 (2)

				<ul style="list-style-type: none"> ・ホテルの建設（２） ・動物園、水族館をつくる（２） ・市のキャラクター、ゆるキャラを作る（５） ・祭りの店を増やす（２） ・駅前広場でのイベント（１） ・ギネス記録をつくる（２） ・日本一のまちにする（１） ・市のシンボルをつくる（１） ・その他（散歩コース、つり施設の整備、映画のまちづくり、ご当地ものの開発など）
合計		388		

第４章 だれもが健やかで幸せに暮らせる健康・福祉のまち

	施策の柱	市内	市外	主な意見
1	地域福祉の推進	5	1	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動を盛んにする（３） ・福祉の充実（１） ・お年寄りや障害者とふれ合う機会の創出（１） ・困っている人を助ける（１）
2	次世代育成支援の推進	16	1	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもが遊べる場所を作る（１２） ・保育園、幼稚園の充実（２） ・人口を増やす施策（２） ・若い人を定住させる施策（１）
3	高齢者福祉の推進	22	0	<ul style="list-style-type: none"> ・お年寄りが安心して暮らせる施策（１５） ・老人ホーム、お年寄りのための施設等を増やす（５） ・金谷駅の高齢者のためのバリアフリー化（１） ・お年寄りと子供がふれ合う機会の創出（１）
4	障害者福祉の推進	23	2	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者が安心して暮らせる施策（６） ・誰もが住みやすい、やさしいまちづくり（１３） ・誰もが楽しめる施設、場所の整備（６）
5	健康づくりの推進	0	0	
6	地域医療の充実	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ・病院をつくる（３）
7	国民健康保険事業の健全な運営	0	0	
合計		73		

第5章 自然と共生する資源環境型のまち

	施策の柱	市内	市外	主な意見
1	環境への負荷を低減させるまちづくりの推進	1	0	・大井川を利用した水力発電（1）
2	循環型社会の推進	1	0	・ろ過して水をきれいにする（1）
3	自然環境の保全と活用	94	12	<ul style="list-style-type: none"> ・自然や環境の保護（62） ・ゴミ拾いなどの美化活動（21） ・緑化、木や花を増やす（9） ・ゴミの収集場所や処理方法を変える（3） ・キャンプ場の整備（2） ・美しいまちづくり（2） ・がれきの受入をやめる（1） ・ボランティアによる清掃活動（1） ・野良猫の保護（1）
4	環境教育の充実	0	0	
合計		105		

第6章 人を育て、歴史を大切に新しい文化を創造するまち

	施策の柱	市内	市外	主な意見
1	学校教育の充実	64	0	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の整備（校舎の建て替え、グラウンドや運動施設の整備、エアコンの設置）（33） ・学校をきれいにする（2） ・特進クラスの設置（1） ・成績によるクラス分け（1） ・部活を減らす（1） ・学習環境の改善（1） ・（学校以外に）勉強ができる場所をつくる（3） ・（学校以外に）楽器の練習場所をつくる（1） ・全中学校で運動会を実施（1） ・学校間の交流を増やす（2） ・市内へ高校を作る（6） ・学力の向上への取り組み（1） ・市による学力テストの実施（1） ・授業へのiPadの活用（2） ・義務教育を高校までにする（1） ・体罰、いじめの防止（3） ・制服をかわいくする（1） ・給茶機等の設置（3）
2	生涯学習の充実	1	0	・図書館を増やす

3	青少年の健全育成	0	0	
4	スポーツの振興	53	0	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ施設（グラウンド、ドーム、テニスコート、バスケットコート、フットサル場、アスレチックなど）をつくる（42） （※自由に、安全に使用できる施設） ・スポーツの大会を開催する（2） ・スポーツ活動を盛んにする（7） ・野球のプロチームをつくる（1） ・卓球の社会人チームをつくる（1）
5	芸術・文化活動の振興	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・美術館をつくる ・アートをつくる
6	歴史資源の保存と活用	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ・古い建物を保存する
合計		122		

第7章 市民と行政がともに創る、活力に満ちたまち

	施策の柱	市内	市外	主な意見
1	市民参加・地域主体のまちづくりの推進	10	2	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の市への活動を盛んにする（1） ・島田市の休日の新設（4） ・あいさつ活動を盛んにする（1） ・ボランティアや募金による被災地の救援（3） ・市民を表彰する（1） ・市民と団結する（1） ・大人と子供が仲良くできるまちづくり（1）
2	人権の尊重、男女共同参画社会の形成	0	0	
3	公共施設の整備と適正配置	8	0	<ul style="list-style-type: none"> ・施設（具体的記述なし）をつくる（7） ・ホールをつくる（1）
4	地域内外の交流の促進	11	0	<ul style="list-style-type: none"> ・交流を盛んにする（海外、他校、地域、子ども、お年寄り、障害者、芸能人）
5	開かれた行政と行財政の効率化	19	0	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の声を聞く（6） ・市民の発言の機会を増やす（1） ・市民の要望になるべく応える（1） ・公務員を減らす（1） ・ムダを省き、余ったお金を返す（1） ・年末の集中工事をやめる（1） ・使わない土地の活用（1） ・予算の圧縮（1） ・有言実行する市の実現（1） ・市役所見学を実施する（1）

				・ 公平 (1) ・ 他市と協力する (1) ・ 増税 (1)、減税 (1)
	合計		50	